

2017年11月 SLA イノベーション WG 活動報告

2017年12月4日

日本クラウドセキュリティアライアンス

有田 仁

1. WG アウトプットに関する活動

- ・ WG ミーティング実施
2017年11月26日(日) 14:00～、於) グランフロント大阪北館内
- ・ Horizon 2020/SLA-Ready/CRM 第7章に基づく CSP 比較評価モデルの PPT 解説資料を作成する。公開時期は2018年3月を目途とする。
- ・ アプローチとして、特定分野(例えば医薬・医療機器など)に特化し、SME 担当者の利用を想定した指針とする。
- ・ 本年5月 WG 成果物「クラウド SLA の共通参照モデル—ユースケース解説と SME 向け活用法—」に記載した SLA 要件(グループ・指標)の加筆補正や、30 個ある指標のうちから「SLOs & Metrics」グループ指標のクローズアップも検討。「Security SLOs」、「Personal Data Protection SLOs」など。
- ・ 目標として、既存の CCM/CAIQ/STAR もベースに包括的な指針作成を目指す。
http://www.sla-ready.eu/sites/default/files/d2.4_a-common-reference-model-to-describe-promote-and-support-the-uptake-of-slas-final-report_vfinal.pdf

2. WG 活動基盤拡充に向けた活動

- ・ 上記に関係し、Horizon 2020 の2018年移行のワークプログラム動向把握のため、駐日欧州連合代表部、ナショナルコンタクトポイント(日欧産業協力センター)共催セミナー「Horizon 2020 Work Programme 2018-2020」へ、有田参加(2017年11月24日(金) 14:30～20:00)
https://eeas.europa.eu/sites/eeas/files/jp_horizon_2020_seminar-deljp1120.pdf

以上